

[通常機体]カ R 「機動戦士ガンダム」

## ガンキャノン

機体名	ガンキャノン	画像
型式番号	RX-77RX-77-2	
英語名	GUNCANNON	
所属	連邦軍	
パイロット	カイ・シデンハヤト・コバヤシ	
装甲材質	ルナチタニウム	
装備	キャノン砲×2(ガンキャノン砲2門)ビームライフル(狙撃用)バルカン砲×2スプレミサイルランチャー装着可能	
作品名	機動戦士ガンダム	
参考書籍	G ジェネレーション FMSV コレクションファイル [宇宙編] 講談社のポケットカード(8)	

### 内容

#### G ジェネレーション

連邦軍の砲撃戦用試作型 MS。

RX シリーズの 2 機種目にあたる機体で RX-75 ガンタンクや RX-78 ガンダムと互換性を持つ「コア・ブロックシステム」MS である。

中距離支援を主任務としており、240mm キャノン 2 門とビームライフルで武装している。ガンダムに比べて機動性が劣るが、後方支援や狙撃を主任務とするため、機動性よりも対弾性を重視して設計されており装甲は厚く、シールド類を必要としない。両肩に装備されている 240mm キャノンは、戦況によりスプレミサイルランチャーに換装できる。

#### ポケットカード

ガンダムと同時に開発、試作された連邦軍の中距離攻撃用モビルスーツ。

装甲はガンダムより厚いが、機動性がやや劣るため、ビームサーベルは装備されていない。

頭部メインカメラは視界が広く、工程もかんたんのため、後に GM にも採用された。

#### ガシャポン実写オマケシール

地球連邦軍初のモビルスーツ。両肩のキャノン砲が主力武器。専用ビームライフルを持つ。装甲が厚くて、丈夫だが重いので機動性がよくない。

#### HCM-pro 03 RX-77-2 ガンキャノン

地球連邦軍の MS 開発計画「V 作戦」において中距離支援用に開発された機体である。

固定武装である肩部 240mm キャノン砲は後方からの支援砲撃に活用され、主武装であるビーム・ライフルも中距離からの射撃戦を想定した照準精度の高いものが装備された。

手持ちのシールドを装備しない代わりに機体装甲を堅牢なものにして耐弾性を高めている。

ホワイトベースに配備された試作機で一定の戦果が認められたため、初期の余剰パーツを連邦軍

本部南米ジャブローで組み立てられ、少数が実戦配備された。  
また派生型として、重装型 (RX-77-3) や ガンキャノンII (RX-77-4) も製造されたが、結局実働データを基に機体フォーマットから再設計されたD型が量産されている。

## 備考

劇中では明確にした区別はないが、ガンキャノンはRX-77-2をさすことが多い。

### 関連項目

- ・RX-77-1 ガンキャノン
- ・RX-77-2 ガンキャノン
- ・ガンキャノン ランチャーポッド装備型
- ・RX-77-3 ガンキャノン重装型
- ・RX-77-4 ガンキャノンII
- ・RX-77-1A ガンキャノンA (ガンキャノン1A)
- ・RX-77D ガンキャノン量産型
- ・RX-78 ガンダム
- ・RX-75 ガンタンク

## スペック

項目	内容
頭頂高	17.5m
全高	
本体重量	51.0t
全備重量総重量	70t70t (PC)
ジェネレーター出力	1380kw
スラスタ推力	51800kg
出力	7万5000馬力 (PC)
最高時速	100km (地上走行) (PC)
アポジモーター数	
センサー有効半径	6000m

(PC)・・・ポケットカード